

2022 年度第一回日内連主催講演会案(Webinar)

講演会テーマ: “脱炭素燃料サプライチェーンの動向”

-水素、アンモニア、バイオ燃料サプライチェーンの最新情報-

2018年4月に開催された国際海事機関 海洋環境保護委員会(IMO MEPC) 72において、国際海運の温室効果ガス(GHG)削減目標やその実現のための対策等を包括的に定める「GHG 削減戦略」が採択され、2050年までにGHG排出量を半減させ、最終的には、今世紀中のGHG排出ゼロを目指すことになりました。非常に厳しい取り組みのため各地域、国での取り組みに差がありましたが、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第6次評価報告書第1作業部会報告書(自然科学的根拠)が2021年8月9日に公表され、この中で、2021~40年の間に地球の平均気温が産業革命前と比べて1.5°C上昇すると予測されたため、その後各国のGHG削減への取り組みが加速することになりました。

内燃機関のGHG削減対応として脱炭素燃料のサプライチェーンが非常に重要になってくると考えられるので、脱炭素燃料として期待されている水素、アンモニア、バイオ燃料サプライチェーンの最新情報を専門家の方々にご発表いただき、現時点での実状を確認して情報の共有化を図りたいと考えます。

つきましては、エンジンメーカー、船社、造船所、自家発電等日頃これらの分野に携わっておられる方々、これから携わろうとしている方々、この分野にご興味のある方々等、多数のご来聴をお願い申し上げます。

開催日: 2022年9月5日(月) 09:45~17:30

開催方法: Webinar (ZOOM 講演は動画配信、質疑応答はライブ)

講演プログラム

講演題目	講演者(敬称略)
開会の辞 (09:45~09:50)	日内連
1. 内燃機関で検討されているカーボンニュートラル燃料について (09:50~10:10)	
(1) カーボンニュートラル燃料について(09:50~10:10)	高崎先生
2. 水素燃料サプライチェーンの取り組み (10:10~11:25)	
(1) 国際水素サプライチェーン構築に向けた取組み (10:10~10:45)	川崎重工業
休憩 (10:45~10:50)	
(2) ENEOS の CO2 フリー水素サプライチェーン構築の取組み (10:50~11:25)	ENEOS
3. アンモニア燃料サプライチェーンの取り組み(11:25~14:10)	
(1) 火力発電分野での燃料アンモニアの利用と供給に関する技術開発の取組み紹介 (11:25~12:00)	IHI
(2) 水素・アンモニア燃料供給実現に向けた取組み (12:00~12:35)	住友商事
----- 昼食 (12:35~13:35) -----	
(3) アンモニア燃料船『統合型プロジェクト』の取組と今後の展望 ~アンモニア燃料船開発と船用アンモニア燃料サプライチェーン構築~ (13:35~14:10)	伊藤忠商事
4. バイオ燃料サプライチェーンの取り組み(14:10~15:35)	
(1) シンガポールバイオ燃料トライアルのご紹介 (14:10~14:45)	Toyota Tsusho Petroleum (シンガポール)
----- 休憩 (14:45~15:00) (07:45~08:00) -----	
(2) Scaling Sustainable Biofuels in the Marine Market (15:00~15:35) (CEST 08:00~08:35)	Goodfuels (アムステルダム)
5. 欧州/世界の燃料サプライチェーン動向(15:35~16:50) (CEST 08:35~09:50)	
(1) Shipping Decarbonization: Current status and Important Trends for the Future (15:35~16:10) (CEST 08:35~09:10)	DNV Maritime (オスロ)
----- 休憩 (16:10~16:15) (CEST 09:10~09:15) -----	
(2) Future Decarbonized Fuel & Supply Chain Trends in Europe (16:15~16:50) (CEST 09:15~09:50)	VDMA P2X for Applications (フランクフルト)
6. アンモニア燃料英エンジン開発状況(16:50~17:25) (CEST 09:50~10:25)	
(1) Updates on the Methanol and Ammonia Engine Design (16:50~17:25) (CEST 09:50~10:25)	MAN E. S. (コペンハーゲン)
閉会の辞 (17:25~17:30)	日内連

(注) 講演 4.(2)、5.(1)、5.(2)及び 6.(1)は、英語の講演(通訳なし)を予定しております。講演時間には質疑応答時間の約5分を含んでいます。(講演が伸びた場合は質疑応答時間を短縮または割愛させていただきます。)

プログラム・演題・時間は都合により予告なく変更される場合があります。

参加費:

	参加登録費(講演テキスト含む)
日内連会員	19,000 円
一般	25,000 円
教員	3,000 円
学生	1,000 円

下記の協賛学会、協会の会員は上記日内連会員資格に準じます。

注: 参加申し込み方法、講演テキストのお渡し方法等につきましては別途連絡いたします。

主催: 日本内燃機関連合会

協賛: 日本機械学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本陸用内燃機関協会、日本船舶海洋工学会、
(予定) 日本船用工業会、日本船主協会、日本造船工業会、日本航海学会、石油連盟
(順不同)

問合せ先: 日本内燃機関連合会 講演会事務局 jicef_office@jicef.org 担当: 上原
〒105 - 0004 東京都港区新橋 1-17-1 内田ビル
TEL:03-6457-9789 FAX:03-6457-9787
(電話が通じない場合は、お手数でもメールでのお問い合わせをお願い致します。)



JICEF Seminar

“脱炭素燃料サプライチェーンの動向”
-水素、アンモニア、バイオ燃料サプライチェーンの最新情報-

“Trends in Decarbonized Fuel Supply Chain”
-The Latest Information on Hydrogen, Ammonia and Biofuel Supply Chains-

2022(令和4)年9月5日

日本内燃機関連合会

JICEF